

B5自己評価総括表(公表分)

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	よい子のお家ばしよ		
○保護者評価実施期間	R 7年12月 1日		～ R 7年12月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	45	(回答者数) 35
○従業者評価実施期間	R 7年12月 1日		～ R 7年12月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 15
○事業者向け自己評価表作成日	R 8年 1月26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の活動面積が適切に保たれており、児童に取っても見守りの職員に取っても動きやすい動線であることが、支援の充実に寄与し、怪我noない動きを保たれていると感じている	静かなお部屋と、活発に動けるお部屋を分離した形で確保しており、児童の精神的な状態によっては、クールダウンが必要な場合も有り、それを可能とする専門の部屋を準備しており、その時々状況に応じて使い分けている	片付けと、環境提供を両立し、必要なものはその場面に応じて提供をして行き乱雑な物品が存在する事により児童の行動が制限されることが無いように心がけている
2	丁寧なアセスメント面談における説明を行い、保護者と共に作成して行く個別支援計画を目指すと共に、5領域を意識した支援となるよう留意している	保護者と共に作っていく姿勢が重要であり、決して事業所のひとりよがりにならない事が大切と考えている	5領域に沿った支援計画ではなく、今とこれからの児童の成長に必要な事項が5療育のどの部分に当てはまるかを見定めて行き、常に分析評価の姿勢を崩してはならない
3	様々なイベントを定期的に開催している	<ul style="list-style-type: none"> <li>野菜、果物の収穫による食育の充実</li> <li>体育管でのサッカー教室による体幹や運動能力の向上</li> <li>他施設との交流会の実施を通して実社会の成り立ちの学習</li> <li>保護者を交えた運動家の開催による家族支援や兄弟支援実現</li> <li>校外へのお出掛けピクニックによるリフレッシュ</li> </ul>	その時々による保護者や児童の希望も受け止め、安全で効果的なイベントを今後も拡張して行きたい

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域連携を進めるに当たり、どのような手段が適切なかを把握しきれていないのが現状である	高齢者施設との交流会や地域農園での収穫には参加しているが地域活動の面では若干物足りない	地域への貢献と言う面に重きを置き、我々が出来る範囲の企画を模索中である
2	保護者会の充実を図りたいが、マンネリ化と情報発信の弱さが混在し、保護者が本当に参加したいと思うような企画を目指したい	参加人数が少ないのがネックではあるが、開催すれば保護者同士の和気藹々感も深まっているのが現状である。保護者へのアピールと共感を大切にして発信して行きたい	保護者へのアンケートを行い、タイミングや内容を詰めていきたい
3	H P 内容の充実	開かれて施設運営、統制されたガバナンス、法令遵守を基本として、保護者のみならず第三者にも目にしていだける内容とした	H P 作成プロジェクトチームを発足させ、ビジュアル的にも視線が集まる内容とした